西部地区だより

きずな

－発　行－
2023年3月31日
西部地区社会福祉協議会
発行人　山下 正美
【第1号】

西部地区だより「きずな」発行にあたって

～地域のつながり「絆」を取り戻そう～

今　少子高齢化など経済社会の変化の中で、人間関係が希薄になっているといわれています。そのうえ　コロナの感染防止のため　いろいろな行事・イベントが中止になり人との交流や付き合いが少なくなっています。

一方　国や自治体では住みやすい地域社会をつくるため、お互いに助け合う共助をすすめています。共助を進めるにはお互いよく知り、地域の状況をよく理解することが大切です。

このように考え西部地区だよりを発行することにしました。これにより少しでも地域や人への理解が深まり、「住みやすいまち西部」づくりに役立つことを願ってその名称を「きずな」としました。

皆さんのご指導、ご鞭撻をいただきながら、さらに有意義なものにしたいと思っていますので、一層のご協力をお願いいたします。

連合自治会・体育振興会　～ イベントについてお知らせ ～

《三世代交流スポーツ大会》

３月上旬に行われておりました三世代交流スポーツ大会がコロナ禍の影響で事業がたびたび中止となりました。実行委員は今年こそ実現したい思いでしたが現在の状況での開催には無理があると判断し、中止をさせていただきました。

２０１９年３月１０日実施のスポーツ大会

《市民ハイキング大会》

４月29日には地域最大のイベント「市民ハイキング大会」が行われてきましたが、これもコロナの影響で中止してまいりました。

この事業は屋外型スポーツなので感染防止策を徹底した上で今年は実施に向けて実行委員会で準備を進めていきたいと思っています。

２０１９年４月２９日実施のハイキング大会

西部長寿会　～ お知らせと入会のご案内 ～

《会の目的》

ご承知のように近年「人生百年時代」という言葉が流行るように退職後（高齢になってからの期間）がかってないほど長くなっています。せっかくの人生、この期間をいかに有意義に過ごすかが問題で、これについての本がベストセラーになるほどです。

西部地区長寿会では「健康、友愛、奉仕」をモットー（目標）にして友愛訪問、交通安全運動、公園の清掃などを行っています。また、ボーリング、カローリング、運動会などスポーツ大会を行い親睦と健康づくりを実施しています。

《入会のご案内》

未加入の皆様には是非長寿会にご加入いただいて、和気あいあいで親睦と交流の輪を広げていきたいと思っています。その一歩を踏み出す気持ちで下記にお電話ください。

ご入会・お問い合わせについての連絡先：長寿会会長　福田 盛宏　電話 62-7195

公民館館長　石谷 正春　電話 63-2391

共助の力で地域を守る　西部自主防災会

西部地区では、「西部自主防災会」を非常時での避難、救助活動、普段での災害に対する啓発、訓練、資機材の確保などを共助の力で行うことを目的に平成２０年９月に設置しています。

そして、各種団体の長、単位自治会長、地区を４グループに分けて、そのグループの長が主体となって役員を構成して活動しています。

コロナ感染防止のため最近は十分でない面もありましたが、防災講演会や訓練、小学校（６年生）での防災教育などを実施しています。

土嚢の作り方と積み方の訓練

【防災訓練風景】

バケツリレーによる消火訓練

民生委員・児童委員協議会

令和４年12月１日付で、全国の民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、西部地区においても９名の方に厚生労働大臣及び香川県知事から委嘱状が交付されました。

民生委員・児童委員は社会奉仕の精神で地域福祉の増進に努めるとともに、常に住民の立場に立って相談･援助を行うことを任務としていますので、いつでもお気軽にご相談下さい。

民生委員・児童委員名簿

氏　　名	住　　所	電　　話	担　当　地　区
三原　正義	善通寺町		上み、在所、南原、北原東・西 ジェルメテール
原　　壽茂	善通寺町		池下、平谷、平谷２、朝日団地、平谷住宅
山野　和秀	善通寺町		瓦谷、伏見、尾崎、大谷、旭団地、 サンリット、ピュアコート、木熊野
森江　清文	善通寺町		砂古南、砂古北、内田
大川　智久	善通寺町		八丁原、新八丁原、横田団地、伏見タウン、 四国少年院、大和団地、伏見ニュータウン
西岡加代子	善通寺町		西口、南西山、緑ヶ丘、大倉団地
上田　英昭	善通寺町		北西山、砂古浦、砂古浦北
久本佐岐子	善通寺町		（主任児童委員）
三原　保子	善通寺町		（主任児童委員）

受賞おめでとうございます（敬称略）

昨年（令和４年）西部地区では次の方が受賞されました。

春の叙勲（旭日双光章）

　地方自治功労　　関　清伸

総務大臣表彰

　地方自治功労　　大鹿勝義

憲法記念日知事表彰

　地方自治功労　　大鹿勝義

　社会福祉功労　　福田盛宏

善通寺市社会福祉大会表彰等

　善通寺市社会福祉協議会会長表彰　　上田英昭　　関　清伸　　豊岡伸吉

　善通寺市社会福祉協議会会長感謝　　山野和秀

　善通寺市共同募金委員会会長感謝　　石谷正春　　井上正雄

優良消防団市長表彰（功績章）　　山下康広

優良消防団団長表彰（功労章）　　安井誠一郎

西部地区社会福祉協議会

令和４年度の社協役員研修を開催しました

近年　毎年のように全国のどこかで、地震や風水害が発生しています。常に災害について意識して備えておく必要があります。コロナ禍で２年ぶりとなった役員研修は令和４年１１月１０日に徳島県立防災センターを１４名で訪問視察しました。

このセンターは徳島県が平成１６年に整備したもので、防災についての体験学習ができるようになっています。ここで風雨体験や消火体験をしたほか震災時の家具の固定方法等を学びました。そのほか災害時の非常持ち出し物品の展示を見学しました。

これらを通じて災害時の自助、共助の大切さについても思いを新たにすることができ、大変有意義な研修になりました。

西部地区短信

昨年の初冬の朝、有岡の大池で、渡り鳥で赤ちゃんを運ぶという言い伝えがある３０羽ほどのコウノトリが盛んにえさを探していました。

冬枯れの景色の中で、干上がった池の水辺でのコウノトリの羽の白さが際立って印象的でした。ここがコウノトリの飛来地になり、冬の風物詩になって欲しいなと思いました。

編　集　後　記

西部地区の情報紙「西部地区だより」を多くの方々のご指導、ご協力により発行することができました。長年の懸案だっただけに、一区切りがついた感じです。これからは　西部地区の情報紙として恥ずかしくないもの、読者から期待される情報紙としていかに発行を続けていくかという課題が残っています。「創業と守成」という故事がありますが、今は守成が重く感じられます。

皆様のご協力、ご指導により一層有意義な情報紙にしたいと思っています。心からよろしくお願い申し上げます。

編集委員：山下正美、大鹿勝義、福田盛宏、森江清文、関　清伸、東條洋子、上田英昭、山野和秀、井上正雄